

日光街道 日光西街道 御宿場印めぐり

印を集めながら歩いてみれば、
観て知って食べて、街がもつと好きになる。

歴史を偲び、
楽しい思い出を集めながら
宿場町を漫遊する、
それが新しい旅のかたち
「御宿場印めぐり」です。



「御宿場印の一例」



【日光街道とは】日本橋から日光を結ぶ、約百四十キロメートルにわたる街道です。五街道のひとつで、歴史ある古刹・名刹が多く、終着点である日光には家康公が祀られる日光東照宮があります。そのため、後代の徳川将軍や諸大名も、この道をたどって日光へと参詣していました。また、松尾芭蕉が歩んだ「奥の細道」の旅も、この日光街道が起点。街道沿いに芭蕉の句碑が多く見られます。峠道はなく、平坦で比較的歩きやすい道程が続きます。

販売箇所情報は
こちらから



日光街道 日光西街道御宿場印プロジェクト 事務局：足立成和信用金庫